

種別	アクションプラン	観光	教育文化	環境	防災	意見	会議	発言者	取組み時期			
									早期	中期	長期	
情報発信	情報マップづくり					鶴川流域の手付かずの自然マップの作成	11	小坂座長				
						観光むかわ10選	11	棚池委員				
	防災マップづくり					危険な場所や避難先、お年寄りなどマップづくりをする	11	上田代理				
						町内会単位ごとに防災、防犯を含めて「危険箇所マップ」をつくり、毎年住民で点検する機会をつくる	11	巖倉委員				
	川の教科書づくり					鶴川の自然・歴史・文化の学習素材を提供する	11	松澤委員				
	災害体験記づくり					小中学生用の副読本「川の教科書」を作成し配布する 「鶴川の自然・歴史・文化」	11	松澤委員				
						流域に住む長老の災害体験を冊子にまとめマンガを入れて小学校の教材に使う	11	相田副座長				
体験イベント	エコツアー					鶴川支流探検隊（支流調査）	11	中井委員				
						川ウォーキング：占冠～河口迄数回に分けて、川岸を歩く、川をカヌーラフティングで下る	11	中井委員				
						体験型エコツーリズム	8	富樫委員				
						自然のバランスが崩れているのを知るツアー（たとえば海岸や河口を見るツアー）	11	小山内委員				
						保全のための体験をする	11	小山内委員				
						ゴムボートで行う鶴川のゴミ清掃	11	相田副座長				
	川下り体験					一杯飲みながら屋台舟で川を下る	11	相田副座長				
						イカダ、丸木舟による川下り	8	押野里委員				
	ししゃもの生育環境づくり					ししゃものふるさと鶴川、大切な川、豊かな水の流れる川	11	石田委員				
						ししゃもの森づくり（拠点にして体験する）	11	中井委員				
	地域の防災訓練						水防演習に見る災害対応	11	相田副座長			
							防災訓練に住民参加の機会を与える	11	小坂座長			
							地域ごと防災訓練（非常時の時の備えも含め）	11	中井委員			
							町民による防災訓練の実施（年1回） 洪水、地震等を交替で	11	相田副座長			
							運動会に防災訓練を導入しては？（土のうづくり競争など）	11	相田副座長			
							過去の教訓を生かした地域一体となった防災訓練の実施	11	松澤委員			
	農業体験						農産物を作ることから体験させる	11	上田代理			
							収穫させ食材として料理（食べる）する	11	上田代理			
イベントの活性化						流送まつりのメジャー化	11	棚池委員				
						鶴川の名勝地でイベントを実施	11	中井委員				
アイヌ文化体験						学校全体の中にアイヌ文化（踊りや歌、言葉など）	8	押野里委員				
						ワラジ造り（アイヌ文化）の伝承	8	押野里委員				
川育の実施						川で学ぶ学習行事（水辺の楽校）	11	棚池委員				
学習	地域の防災講習会					継続的な防災会議、訓練を	11	相田副座長				
	鶴川のアイヌ語地名探索					夏休みの子供たちを対象に、川下りをしながら地名（アイヌ語）の由縁を知る体験学習	8	押野里委員				
	絵・作文のコンクール（テーマ：100年後の鶴川）					「100年後のむかわ」というテーマの絵や作文を募集して優秀者の絵を町のパンフや絵はがきに使ったりタイムカプセルに入れたりする	11	巖倉委員				
	鶴川の写真展						鶴川景観100選写真展	11	中井委員			
							写真コンクール：鶴川の自然、動植物	11	相田副座長			
						写真でみる鶴川の自然、動植物	11	相田副座長				
育成	地域の観光案内人育成					流域ポイントに案内人がいる川	11	小山内委員				
						ポイントを地域が守り育てボランティアがガイドするしくみ	11	巖倉委員				
	川育指導者の育成					町教委と連携して川育の指導者（教員）研修の実施	11	松澤委員				
地域防災リーダーの育成						地域のリーダーとなる人材を集めて勉強会を開催し、地域防災力を高める	5	五十嵐委員				
建設整備	ライフパーク看板づくり					シシャモ伝説の絵で表現した啓蒙看板の設置	11	小坂座長				
						鶴川ライフパーク構想：生物と環境と人の歴史や生活とのつながりを学べるポイントの選定、ルートづくり	11	巖倉委員				
	ふるさと護岸づくり					護岸に手型	11	小林委員				
	ししゃも館づくり					ししゃも館（ふ化場を兼ねる）の建設：そ上からふ化までの生態等を知らせるビデオ、ふ化事業の状況を知らせる、研究機能	11	飯岡委員				
						本流から支流をつくりシシャモの自然産卵、ふ化場をつくる	11	中井委員				
	アイヌ博物館づくり					アイヌ民族の歴史や文化に触れられる場所を作る	8	押野朱委員				
	歴史の復刻					渡舟場の再現と米づくり：田植え～稲刈り、食べる迄（老人と子供達）	11	中井委員				
フットパスづくり						日本一長いフットパスのある川	11	小山内委員				
						フットパスで鶴川を知るコースづくり	11	中井委員				
						森から手元から	11	小林委員				
企画	情報発信拠点の活用					四季の館の中に「むかわ情報発信拠点」をつくり季節ごとに展示を変えて町民、観光客に見てもらう	11	巖倉委員				
						季節毎の情報を発信する：サクラソウの開花、マガンの時期、ししゃもの漁	11	小山内委員				
	商品開発					「むかわシシャモ伝説」ブランド化：劇、かみしばい、絵本、おかし、石碑、パッチ、Tシャツ、お酒をつくる	11	巖倉委員				
	食の観光づくり					食にこだわった観光（ししゃも、メロン、トマト、お米、芋等）オーダーメイド的発想で	11	中井委員				
	体験型観光の整備						カヌー体験を安価に実施する（日常的に観光客が体験できる様に）	11	棚池委員			
							ラフティング！！人気があると思う	8	押野朱委員			
							廃校を利用した滞在型体験学習の誘致活動	8	相田副座長			
							小中学生対象、山村留学 廃校利用「夏休み期間中の体験型」	8	松澤委員			
							体験型レジャーの基地化 旅行会社とタイアップ	11	棚池委員			
							シシャモカムイノミやあれとびあにあわせた観光（交流人口）：ただ観るのではなく参加型観光をめざす	11	中井委員			
防災情報システムの活用						シシャモの物語（伝説）を体験する：港で漁を見る、聞く、川に柳を見る、植える、シシャモを食べる	11	小山内委員				
						災害時の情報共有の施設整備	11	小坂座長				
						新たな情報機器の活用：「地元チャンネル」「テレビ電話」	11	松澤委員				
河川環境整備への参加						ピオトーづくり	11	中井委員				
						河川流域のピリカポイントの指定 指定地の整備保全については地域住民の手で行う	11	小坂座長				
						鶴川の右岸・左岸それぞれ特徴をもたせた整備	11	小坂座長				
						川のメンテナンスはその流域に住む私達の力で：防災などの道順などメンテナンス、干潟の保全	11	小山内委員				